

第10回四万十・源流広見川上り駅伝大会

精神性広見川を駆け抜けろ

10回目を迎えた広見川上り駅伝大会は、川の流れに逆らって走るというユニークなイベント。今年は、一般の部（8区間4・7km）に14チーム、女子の部（5区間2・9km）に13チーム、鉄人の部（1・8km）に10人がエントリーしました。

例年、台風などにより増水することが多いのですが、今年は水量も少なく、晴天にも恵まれ絶好のコンディションの中で開催されました。

川の中では、石やコケに足をとられるため、必ずしも走りの速い人が勝てるわけではありません。体力だけではなく、コース取りやペース配分、いかに水の抵抗を受けずに走るかが重要になります。

本大会の参加資格である「ころんでも泣かない人」のとおり、選手たちは何度も滑つたり、ころんだりしながらも、くじけることなく懸命にゴールを目指しました。

